

1.【視察報告】宮城県大崎市立古川西小中学校 R6.9.18(水)訪問

■大崎市初の義務教育学校(R5年4月開校)・・・開校から1年半経過 / 葉山中学区とほぼ同規模

古川西中学校
生徒数:128名

東大崎小学校
児童数:80名

西古川小学校
児童数:75名

志田小学校
児童数:46名

4つの小学校と
1つの中学校の統合

高倉小学校
児童数:27名

大崎市初の義務教育学校

令和5年4月開校 大崎市立古川西小中学校

【1中4小学校の葉山中学区と似ている】

葉山中123名/大久保小62名+富本小38名+戸沢小72名+富並小25名
=中学生123+小学生197=320名 ≒ 332名(古川西小中)

学年割【4+3+2】

本校の教育システム

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年
教育課程	前期課程(小学校の教育課程)					後期課程(中学校の教育課程)			
教育区分	前期ブロック			中期ブロック			後期ブロック		
指導体制	一部教科担任制					教科担任制			
重点	基礎の定着 繰り返しの学習や補充指導等による習熟を重視。学習規律や基礎的・基本的な知識・技能の確実な定着を図る。 1年生から一部教科担任制を導入し、複数の教員で子供を育成する。			充実 活用を重視し、論理的思考力の育成を図る。一部教科担任制や教科担任制を実施。専門的な指導やTTで、学習への興味・関心を高める。			発展・探究 志教育や発展的な学習を重視。自ら課題を見付け、主体的に探究し、解決する力の育成を図る。		
部活動						体験部活動		部活動	
委員会等						ミニミニ委員会		児童生徒会・専門委員会	

【児童生徒数】

332名(前期課程:210名、後期課程:122名)
19学級(学年単学級は1、2、4年生)

【学校教育目標】

共に学び 高め合い 夢に向かって未来を拓く

児童生徒の育成

【教育課程】

4-3-2制

前期ブロック:1~4年生
中期ブロック:5~7年生
後期ブロック:8・9年生



【古川西小中学校】・・・名称は募集し、準備委員会で決定した。

■特徴■

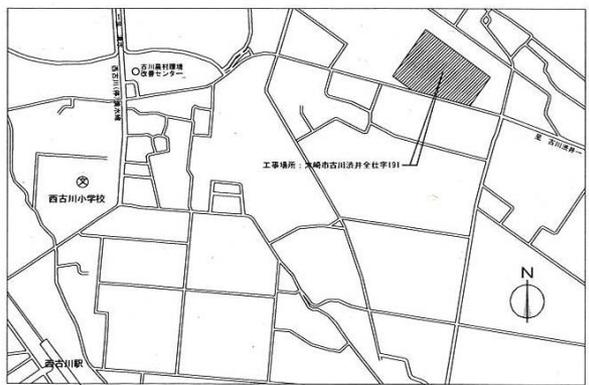
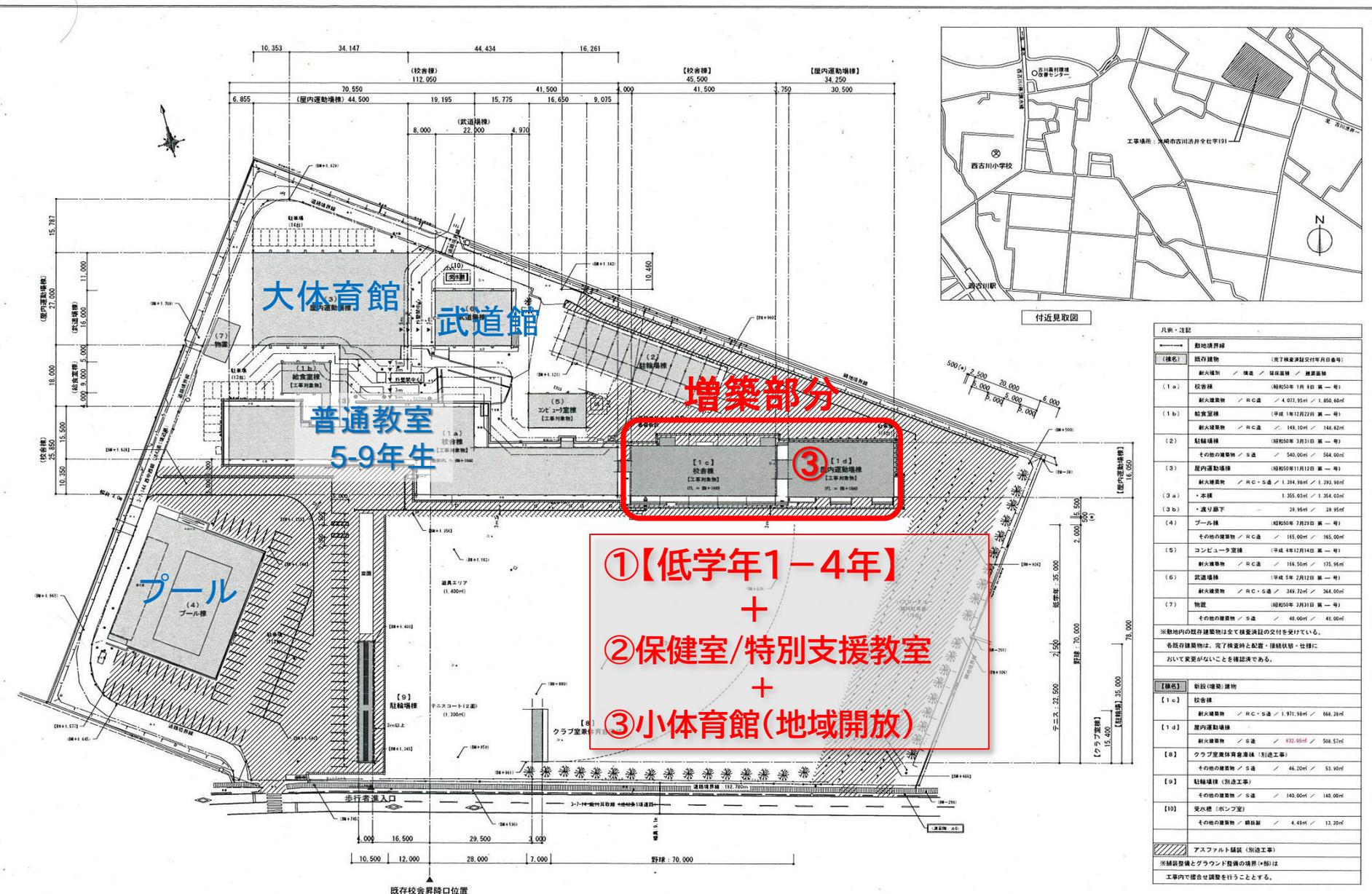
- ①リーダー性の伸長(3回のチャンス/4年・7年・9年生と3回経験)
- ②異学年交流による相互の成長
(入学式・卒業式はじめ各種行事等で低学年と高学年が交流)
- ③中1ギャップの解消(大きなギャップ → 小さなギャップへ)
- ④校舎増築～古川西中に増築[1-4年教室+小体育館](14億円)
- ⑤その他～義教校ならではの数々の特色～

- 教科担任制の導入等(専門性の高い後期課程教員による指導/道徳の交換授業/一部単元の交換授業/朝の会、帰りの会の担任交換)
- 教員の長期的な視野・連携による効果的な指導の実現
(小さいころから知っている先生が校内にいる(進級への安心感))
- 中期ブロック(5年生)から部活動体験が可能
- 制服は7年生から9年生で着用
- 給食は、市の共同給食センターからの搬入
- 世界農業遺産「大崎耕土」を中心とした総合的学習カリキュラム(地域教材「西学」の充実)
- 子どもたちの成長を支える体制づくり
・地域の「応援団」が充実(一方、PTAはない)・・・CSの前段階
- 積極的な情報発信で学校への関心層を増加(HP、eメッセージ等)
- スクールバスは、12系統(民間バス民間運営(委託)/約1億円)

2. ■古川西小中学校(令和5年4月開校) 校舎全景 ～旧校舎の東側に【増築部分】～



3. 古川西小中学校(令和5年4月開校) 校舎敷地 全面図



凡例・注記

【種別】	既存建物	【完了棟架設竣工年月日備考】
(1 a)	校舎棟	昭和54年11月8日 第一号
	耐火建築物 / 耐火 / 耐火面積	耐火面積 / 耐火 / 耐火面積
	耐火建築物 / 耐火 / 耐火面積	耐火面積 / 耐火 / 耐火面積
(1 b)	耐火建築物 / 耐火 / 耐火面積	昭和54年11月22日 第一号
	耐火建築物 / 耐火 / 耐火面積	耐火面積 / 耐火 / 耐火面積
(2)	駐輪場棟	昭和54年3月31日 第一号
	その他の建築物 / 耐火 / 耐火面積	耐火面積 / 耐火 / 耐火面積
(3)	屋内運動場棟	昭和54年11月12日 第一号
	耐火建築物 / 耐火 / 耐火面積	耐火面積 / 耐火 / 耐火面積
(3 a)	・本棟	1,355.63㎡ / 1,354.63㎡
(3 b)	・遮り廊下	28.95㎡ / 28.95㎡
(4)	プール棟	昭和54年7月29日 第一号
	その他の建築物 / 耐火 / 耐火面積	耐火面積 / 耐火 / 耐火面積
(5)	コンピュータ室棟	平成4年12月14日 第一号
	耐火建築物 / 耐火 / 耐火面積	耐火面積 / 耐火 / 耐火面積
(6)	武道棟	平成5年2月12日 第一号
	耐火建築物 / 耐火 / 耐火面積	耐火面積 / 耐火 / 耐火面積
(7)	物置	昭和54年3月31日 第一号
	その他の建築物 / 耐火 / 耐火面積	耐火面積 / 耐火 / 耐火面積

※敷地内の既存建築物は全て棟架設の交付を受けている。
 ※既存建築物は、完了棟架設と配置・接続状態、仕様に
 対して変更がないことを確認済みである。

【種別】	新設(増築)建物
(1 c)	校舎棟
	耐火建築物 / 耐火 / 耐火面積
(1 d)	屋内運動場棟
	耐火建築物 / 耐火 / 耐火面積
(8)	クラブ室棟(別注工事)
	その他の建築物 / 耐火 / 耐火面積
(9)	駐輪場棟(別注工事)
	その他の建築物 / 耐火 / 耐火面積
(10)	安水棟(ポンプ室)
	その他の建築物 / 耐火 / 耐火面積

■ アスファルト舗装(別注工事)
 ※舗装設備とグラウンド設備の構築(※)は
 工事で一括して調査を行うこととする。

4. ■古川西小中学校(令和5年4月開校) 校舎図面

～旧校舎の東側に【増築部分】～

古川西部地区統合校校舎・屋内運動場増築及び既設校舎改修工事基本設計

